1. 科目名	(単位数)	知覚·認知心理学 (4 単位)			D010044.5	
2. 授業担当教員		成本 忠正		3. 科目番号	PSMP2115	
4. 授業形態		講義・演習・ディスカッション		5. 開講学期	秋期	
6. 履修条件・ 他科目との関係		なし				
7. 講義概要		認知心理学は"知"の働きを中心にして、人間の心のしくみを、情報処理という枠組みにもとづいて明らかにしていこうとする心理学の一分野である。本講義では、特に感覚、知覚、注意、記憶、思考などの領域を概観する。また、心の働きを科学的に解明しようとする手法や考え方について学習するとともに、上記領域における最新の知識を習得する。				
8. 学習目標		1. 感覚、知覚、注意、記憶、思考等の機序およびその障害について基礎的な知識を習得する。 2. 認知心理学の研究の方法を理解し、説明することができる。 3. 日常生活の身近な問題に、習得した認知心理学的手法を適用することができる。				
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題		1 認知心理学研究の成果が、教育・福祉現場あるいは日常生活にどのような影響を与えているのかをリサーチし、レポートを作成する。 2 複数回の確認テストを実施する。				
10. 教科書・参考書・ 教材		【教科書】 森敏昭・井上毅・松井孝雄『グラフィック認知心理学』サイエンス社、2006。 【参考書】 適宜講義内容に応じて授業で紹介する。				
11. 成績評価の規準 と評定の方法		○成績評価の規準 1. 感覚、知覚、注意、記憶、思考等の機序およびその障害について基礎的な知識を習得できているか。 2. 認知心理学の研究の方法を理解し、説明することができるか。 3. 日常生活の身近な問題に、習得した認知心理学的手法を適用することができるか。 ○評定の方法 下記の規準を基に、本学規定に沿って評価を行う。 平常点(授業態度・授業への参加など) 30% 課題(テスト・レポート・発表など) 70%				
12. 受講生への メッセージ13. オフィスアワー		認知心理学は、心の働きを科学的に解明しようとする学問です。心の働きを調べることは自分自身を知ることでもあり、また未知の世界に対する知的な冒険でもあります。授業を楽しみながら、心の働きに興味をいだき、積極的に他の関連書を調べる気持ちになってください。知的好奇心旺盛な受講者を期待しています。 質問・相談等は随時、授業中あるいは授業前後の休憩時間に受け付ける。				
14. 授業展				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
講義日程		授業内容		学習課題		
	認知心理		事前学習	教科書の【認知心理学	ととけ】を読む。	
第1回	,, _ ,	行動主義心理学から認知心理学の誕生まで		認知心理学の歴史を復		
	認知心理学とは		事後学習事前学習	教科書の【認知心理学		
第2回	I		事後学習	認知心理学の研究テー		
	認知心理学における研究について		事前学習	配布資料【感覚】を読		
第3回	感覚とは何か 感覚(担学)のメカーブルについて		事後学習	感覚(視覚)のメカニ		
	感覚(視覚)のメカニズムについて		事前学習	配布資料【知覚】を読		
第4回	知覚とは何か 感覚から知覚までのプロセスについて					
			事後学習	知覚プロセスを理解す	-	
第5回	知覚とは何か		事前学習	配布資料【知覚】を読		
,,, · —	パターン認知(鋳型モデル・特徴分析モデル)		事後学習	パターン認知の各モテ		
第6回	知覚特性		事前学習	配布資料【知覚特性】		
N1 O □	図と地的知覚・群化の規定要因		事後学習	授業で紹介した知覚特		
第7回	知覚特性		事前学習	配布資料【知覚特性】		
277 [□	立体視・錯視現象		事後学習	授業で紹介した知覚特		
第8回	感覚記憶		事前学習	教科書【記憶のしくみ	、】を読む。	
	感覚記憶の保持特性について		事後学習	感覚記憶の特性を理解	する。	
## C 🗔	二重貯蔵モデル		事前学習	教科書【記憶のしくみ	、】を読む。	
第9回	短期貯蔵庫・長期貯蔵庫について		事後学習	二重貯蔵モデルを正確		
	長期記憶		事前学習	教科書【記憶のしくみ		
第10回	長期記憶の保持特性について		事後学習	長期記憶の特性を理解		
	長期記憶		事前学習	教科書【記憶のしくみ		
第11回	長期記憶 処理水準モデル・記憶方略について		事後学習	記憶の定着を促す方法		
	及生小	サニノ/と、 市屋の町に フィ・C	事饭子百	北思の足有を促り万位		

教科書【情報の検索と忘却】を読む。

教科書【情報の検索と忘却】を読む。

文脈の効果について復習する。

教科書【概念と言語】を読む。

カテゴリ化の理論を復習する。

ついて理解する。

無意味・有意味材料を使う記憶研究の意義に

事前学習

事後学習

事前学習

事後学習

事前学習

事後学習

長期記憶

長期記憶

忘却曲線・スキーマについて

情報検索に及ぼす文脈の影響について

カテゴリ化(プロトタイプ理論)について

概念はどのように構造化されている?

第12回

第13回

第14回

			T
第15回	知識はどのように記憶されているのか?	事前学習	教科書【知識と表象】を読む。
	階層的ネットワーク・活性化拡散について	事後学習	2 つのネットワークモデルを理解する。
第16回	画像的記憶	事前学習	教科書【イメージと空間の情報処理】を読む。
	画像的記憶の保持特性について	事後学習	画像的記憶の保持・容量を理解する。
第17回		事前学習	これまでの授業内容を復習しておく。
	前半のまとめ・確認テスト	事後学習	これまでの授業内容を自分なりにまとめ、認
			知心理学の重要性を理解する。
第18回	注意	事前学習	教科書【認知の制御過程】
	焦点的注意について	事後学習	焦点的注意について復習する。
第19回	リサーチ発表準備	事前学習	各グループで発表内容について話し合う。
	グループワーク	事後学習	各グループで発表内容について話し合う。
第20回	注意	事前学習	教科書【認知の制御過程】
	注意の分割について	事後学習	注意の分割について復習する。
	リサーチ発表準備	事前学習	各グループで発表内容について話し合う。
第21回	グループワーク	事後学習	各グループで発表内容について話し合う。
	認知症	事前学習	配布資料【高齢者と認知症】を読む。
第22回	さまざまな認知機能の問題	事後学習	認知症による認知機能への影響を理解する。
		事前学習	認知心理学研究の意義とは何かを考える。
第23回	授業内容のまとめ	7 117 7 12	これまでの授業内容を自分なりにまとめ、認
		事後学習	知心理学の重要性を理解する。
第24回	リサーチ発表準備	事前学習	各グループで発表内容について話し合う。
	グループワーク	事後学習	各グループで発表内容について話し合う。
第25回		事前学習	発表グループは発表準備。
	リサーチ発表・質疑応答	事後学習	発表グループは発表内容を振り返る。
第26回		事前学習	発表グループは発表準備。
	リサーチ発表・質疑応答	事後学習	発表グループは発表内容を振り返る。
第27回		事前学習	発表グループは発表準備。
	リサーチ発表・質疑応答	事後学習	発表グループは発表内容を振り返る。
第28回		事前学習	発表グループは発表準備。
	リサーチ発表・質疑応答	事後学習	発表グループは発表内容を振り返る。
		事前学習	発表グループは発表準備。
第29回	リサーチ発表・質疑応答	事後学習	発表グループは発表中備。
			2
第30回	然业のよしめ、確認ニュし	事前学習	これまでの授業内容を復習しておく。
	後半のまとめ・確認テスト	事後学習	これまでの授業内容を自分なりにまとめ、認
			知心理学の重要性を理解する。